

八幡宮 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

創立年月は不詳であるが古老の口碑によると、旧山手村早稲田休所付近（現在の山手半田の小高き所）に鎮座せし従五位上稲都神社を、宝亀２年（７７１年）９月に五か所に御分社の時、稲都神社を重高大垣八幡宮と御改号、高砂山に奉遷した。これが即ち現在の山手八幡宮である。昔は社領畑高五十三石五斗八升、折紙にて神主吉田大和守森直拝納す。往古この付近一帯を尾張の保と唱え、慶長元年（１５９６年）に分村し、尾張・山手・山田庄の三か村となる。明治元年八幡宮と御改号、社領石高二石四斗五合。明治４年まで池田家より奉納があった。

前の写真へ次

基本情報

神社コード 08016

神社名 八幡宮（ハチマンガウ）

通称名 大垣八幡宮

旧社格 村社

鎮座地 〒701-4213 瀬戸内市邑久町山手1679

電話番号

FAX番号

駐車場 有 5台

御祭神 仲哀天皇, 応神天皇, 神功皇后

御神徳

主な祭典 １０月１５日：秋季例祭

宮司宅電話 0869-26-3263

URL

e-mail

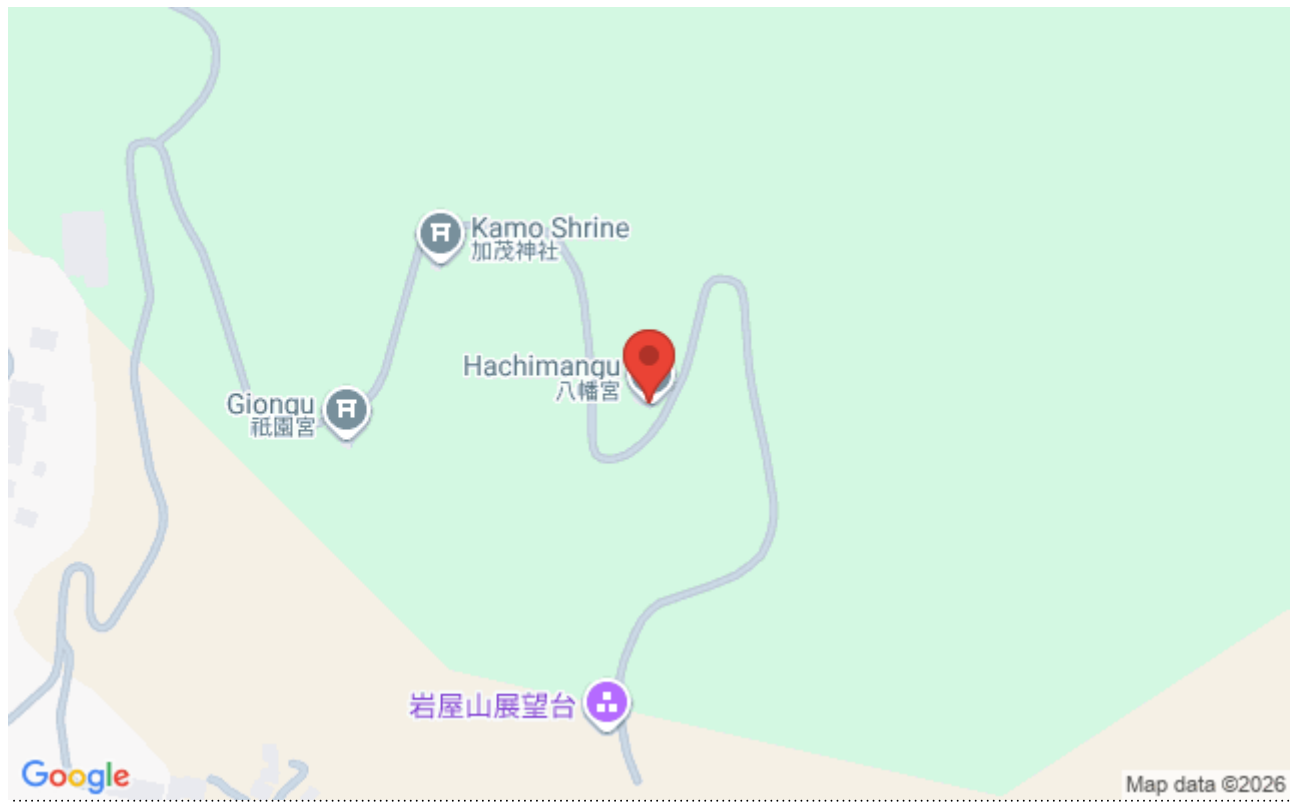
特記事項

氏子地域 瀬戸内市（邑久町山手山手西、東）

交通アクセス

岡山ブルーライン 邑久ICの北西1700m

[検索画面に戻る](#)



© 2016 Okayamaken Jinjacho